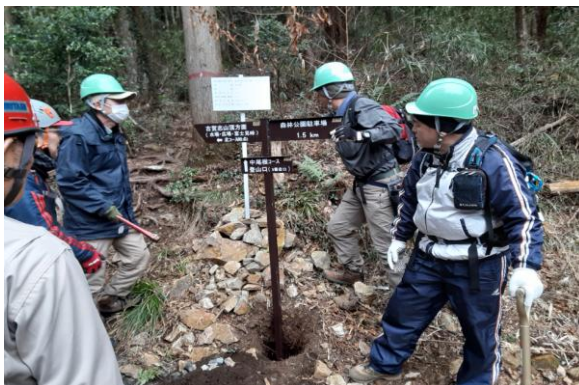


(特非) 古賀志山を守ろう会活動の記録

活動日	令和2年1月23日(木)	活動場所	中尾根	
活動内容	道標設置			
参加者	奈良 忠男	平野 昭夫	大出 忠	岡 経明
	下田 克明	増田 弘文	武井 収	箕輪 幹夫
	田中 裕之	長嶋 幸雄	野尻 喜一	池田 正夫
	下野新聞社 山崎一洋氏同行			



念願の中尾根の道標設置始まる。現地材料を組立て、穴を掘り、しっかり固定して設置している。

今回は下野新聞社の山崎記者の取材を受けた。左写真は中尾根三番岩への入り口。

中尾根通称3番岩手前のコルに二基の道標を設置した。
この地点は分岐路に当たるため二方向ずつの道標を設置した。漸次、中尾根の主要な分岐点に道標を設置する予定である。



最近、無許可（白地に黒字）の方位板が各所に付けられている。単独で付けていると思われるが、宇都宮県立自然公園条例によって工作物の設置は許認可制であることを認識していない可能性がある。